本資料の正文は運用会社作成の英文資料です。記載内容は英文が優先しますので、必ずご確認ください。

KNG

2026/6/30

FT Vest S&P 500 配当貴族 ターゲットインカムETF

» ファンドの目的

この上場投資信託（ETF）は、Cboe S&P 500® Dividend Aristocrats Target Income Index Monthly Seriesと呼ばれる株価指数の価格および利回り（ファンドの手数料および費用控除前）に概ね連動する投資成果を目指します。

» ファンド概要

ファンドティッカー	KNG
ISIN	US33739Q7051
CUSIP	33739Q705
iNAVティッカー	KNGIV
ファンド設定日#	2018/03/26
総経費率^	0.74%
30日SEC利回り†	1.86%
主要取引所	Cboe BZX

» 連動指数の概要

指数ティッカー	SPATI
指数設定日	2018/03/02

» 指数会社による連動指数の説明

» 当指数は、S&P500指数の年間配当利回りを約8%上回る、株式配当とオプション・プレミアムによる収益獲得を第一目標とし、指数に含まれる株式銘柄の価格リターンに基づくキャピタル・ゲインを第二目標として設計された、ルール・ベースのバイ・ライト指数です。

» 当指数は2つの部分から構成されています。

- S&P 500配当貴族指数に含まれる銘柄（以下「貴族銘柄」）のうち、米国証券取引所で取引されるオプションを有する銘柄の均等加重ポートフォリオ。
- 各貴族銘柄に対するコール・オプションの売り（「カバード・コール」）の月次ロールオーバー。

» S&P500 配当貴族指数には、通常、S&P500 指数に含まれる企業のうち、少なくとも 25 年間連続で増配しており、一定の時価総額と流動性の要件を満たす企業が含まれます。

» カバード・コールは通常、翌月の第3金曜日満期のもので、権利行使価格はカバード・コールの売り実行時点の原資産である貴族銘柄の終値に可能な限り近い価格となるように、カバード・コールの売りは毎月第3金曜日に実行されます。

» 当指数は「部分カバードコール戦略」を採用しています。通常、カバード・コールの売りの想定元本は各貴族銘柄の価額未満となるため、指数が保有する貴族銘柄の価額の一部のみをカバーすることになります。

» 当指数の株式部分は四半期毎にリバランスが行われ、年1回で再構成されます。

» ファンド・サブ・アドバイザー

» Vest Financial LLC（以下「Vest」）はファンドのサブ・アドバイザーであり、ファンドのポートフォリオを管理します。

- Vestは2012年に設立され、2016年に初めて市場に導入されたターゲット・アウトカム戦略®を採用した初の投資ファンドを運用しました。

» パフォーマンス概要(%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額(NAV)	5.76	7.09	11.81	7.21	5.72	—	8.86
市場価格	5.95	7.13	11.96	7.22	5.72	—	8.86
指数パフォーマンス**							
Cboe S&P 500® Dividend Aristocrats Target Income Index Monthly Series	5.98	7.38	12.51	7.83	6.39	—	9.61
S&P 500® Dividend Aristocrats Index	6.72	9.31	14.50	8.76	6.99	—	10.24
S&P 500® Index	15.20	10.21	22.32	20.61	13.41	—	15.21

» 年次トータルリターン(%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	年初来
KNG	—	—	—	25.88	7.30	24.37	-6.83	7.35	6.02	6.58	7.09
S&P 500® Dividend Aristocrats Index	—	—	—	27.97	8.68	25.99	-6.21	8.44	7.08	7.28	9.31
S&P 500® Index	—	—	—	31.49	18.40	28.71	-18.11	26.29	25.02	17.88	10.21

» 3年間の統計

	標準偏差(%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
KNG	11.69	-5.11	0.54	0.27	0.61
S&P 500® Dividend Aristocrats Index	13.01	-4.35	0.60	0.36	0.60
S&P 500® Index	13.05	—	1.00	1.16	1.00

引用されているパフォーマンスデータは過去のものです。過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、現在の運用実績が提示された運用実績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と元本価値は変動するものであり、株式が売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は *www.ftportfolios.jp* から確認できます。

^投資アドバイザーは一定の資産水準においてファンドの投資運用報酬を減額する報酬ブレイクポイントを導入しています。詳細につきましてはファンドの追加情報説明書をご覧下さい。ファンドの追加情報説明書はwww.ftportfolios.comから入手できます。

#2021年3月1日、Cboe Vest S&P 500 配当貴族 ターゲットインカムETF（以下「ターゲットファンド」）は、FT Vest S&P 500 配当貴族 ターゲットインカムETF（以下「アクワイアリング・ファンド」）に再編されました。本再編に伴い、ターゲットファンドの資産はアクワイアリングファンドに譲渡され、ターゲットファンドの負債はアクワイアリングファンドに承継されました。ターゲットファンドは2018年3月26日に設立されました。アクワイアリングファンドは2021年2月24日に設立されました。

† 30日SEC利回りは、直近の30日間に獲得した1株当たりの純投資利益を、期末日の1株当たりの最大公開価格で割って算出されます。

*基準価額（NAV）リターンは、ファンドの純資産（資産から負債を差し引いたもの）をファンドの発行済み株数で割った基準価額（NAV）に基づいています。市場価格リターンはファンドの基準価額（NAV）リターンが算出された時点の全米最良気配値「NBBO」の中間値を使用して決定されます。リターンは1年未満の期間を除き、平均年間トータルリターンです。
**掲載されている各指数のパフォーマンス情報は、例示のみを目的としており、実際のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。指数のパフォーマンスは運用手数料や仲介費用がかからず、表示されたパフォーマンスから、そのような手数料や費用は差し引かれていません。指数は運用されていないため、投資家は指数に直接投資することはできません。

FT Vest S&P 500 配当貴族 ターゲットインカムETF

2026/6/30

» ポートフォリオ情報

保有銘柄数	136
最大時価総額	$901.33 Billion
時価総額中央値	$41.70 Billion
最小時価総額	$8.38 Billion
株価収益率	23.37
株価純資産倍率	3.26
株価キャッシュフロー倍率	16.05
株価売上高倍率	1.87

» 上位保有銘柄(%)

Caterpillar, Inc.	1.87
West Pharmaceutical Services, Inc.	1.84
Stanley Black & Decker, Inc.	1.74
AbbVie, Inc.	1.73
Franklin Resources, Inc.	1.72
The J.M. Smucker Company	1.65
Hormel Foods Corporation	1.64
Cardinal Health, Inc.	1.63
W.W. Grainger, Inc.	1.63
Essex Property Trust, Inc.	1.62

» 業種別内訳(%)

Consumer Staples	23.33
Industrials	22.29
Financials	12.96
Materials	11.23
Health Care	10.75
Utilities	5.61
Real Estate	4.54
Consumer Discretionary	3.91
Information Technology	2.82
Energy	2.56

» ポートフォリオ・オプション情報[1]

オプション・オーバーライト比率	14.46%
当月のアップサイド参加率	85.54%
ATMショートコールの満期	2026/8/21

[1]オプション・オーバーライト比率は、各月のコール売却日において、ロングポジションに対するコールオプションの売却に使用される純資産価値の割合です。

当月のアップサイド参加率は、各月のコール売却日における原資産の価格リターンへの参加率です。

ATM（アット・ザ・マネー）ショートコールの満期は、オプション価格が原証券の現在の価格と同一である場合です。ATMショートコールは、ファンドのプレミアムインカムを生み出し、満期日に失効します。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料と費用を慎重に検討する必要があります。ファンドに関する情報やその他の情報が記載されている目論見書を入手するには、*First Trust Japan*（*www.ftportfolios.jp*）にお問い合わせください。目論見書は、投資を行う前によくお読み下さい。

リスクに関する考慮事項

ファンドへの投資において、損失が発生する可能性があります。ファンドへの投資は銀行預貯金ではなく保険や保証はありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料がかかる場合があります。ファンドのリスクに関する詳細については、各ファンドの目論見書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性の順位を示すものではありません。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、許可された参加者のみが非常に大規模な設定/償還単位でファンドから直接償還できます。ファンドの権限を与えられた参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の参加者が設定または償還に踏み切らない場合、ファンドの株式はファンドの基準価額に対してプレミアムまたは割引で取引され、上場廃止に直面し、ビッド/アスクスプレッドが拡大する可能性があります。

生活必需品企業は、消費者の購買習慣に基づいて、通常、非裁量的なアイテムと見なされる製品を提供し、その成功は、さまざまな製品コンポーネントや製造方法の使用の許容性に影響を与える可能性のある政府の規制、新たな法律、規制または訴訟、マーケティングキャンペーン、価格競争、原材料費、消費者の信頼など、さまざまな要因の影響を受けます。

ファンドは、カウンターパーティがその義務を履行しないリスクにさらされる可能性があり、その結果、ファンドに重大な経済的損失が生じる可能性があります。

カバード・コール・オプションのライターは、コールオプションをカバーする原証券の市場価値が、プレミアムとコールの権利行使価格の合計を上回ることによる利益を放棄しますが、原証券の価値が下落した場合には損失のリスクを保持します。ファンドは、オプション保有者によるオプションの行使を管理することはできず、原証券の資本増加による恩恵を失う可能性があります。

現在の市況リスクとは、特定の投資、またはファンドの株式全般が、現在の市況により価値が下落するリスクです。例えば、政府の財政政策や規制政策の変更、銀行や不動産市場の混乱、実際の国際的武力紛争や敵対行為の脅威、公共衛生上の危機など、他の重要な出来事がファンドの投資価値に重大な影響を与える可能性があります。

ファンドは、サイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けやすいです。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加のコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

デリバティブ商品の使用には、カウンターパーティリスク、バリュエーションリスク、ボラティリティリスク、流動性リスクなど、証券に直接投資するリスクとは異なる、場合によってはより大きなリスクが伴います。さらに、原資産の価格または価値、指数またはレートの不利な動きによる損失は、デリバティブの特定の特徴によって拡大される場合があります。

ファンドは通常、収益を分配金として支払うため、収益が不十分な場合、ファンドは分配金の減額を必要とされる場合があります。さらに、通常であれば売却しない証券をファンドが売却する必要が生じる場合があり、その売却による分配金が資本のリターンに該当する可能性があります。このためファンドの元本投資が時間経過とともに減少することを望ましい投資家、または特定期間には資本のリターンを受け取りたくない投資家にとって適切な投資ではない可能性があります。

配当金支払証券を発行する会社は、その証券の配当金を継続して支払う必要はありません。そのため、そのような企業が将来、配当金の支払いを減額または廃止する可能性があります。

株式証券は、短期間または長期間にわたって価格が大幅に下落する可能性があり、そのような下落は株式市場全体で発生する場合もあれば、特定の国、企業、業界、または市場のセクターのみで発生する場合もあります。

指数連動ファンドは、指数が集中している範囲において、業界または業界のグループに集中します。単一の資産クラスへのエクスポージャーが大きいファンド、または同じ国、州、地域、業界、セクター内の発行体の証券は、広く分散されたファンドよりも、経済、ビジネス、または政治の不利な発展によってその価値がより影響を受ける可能性があります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、変動に大きな影響を与える可能性のある1つ以上の指数またはモデルの構成銘柄となる場合があります。

指数プロバイダーまたはその代理人が指数を正確にコンパイルまたは維持する保証はありません。指数プロバイダーのエラーによる損失、またはコストは、一般的にファンドとその株主が負担します。

工業および耐久消費財メーカーは、一般的な経済状況、激しい競争、統合、国内外の政治、過剰生産能力、消費者の需要と支出傾向など、特定のリスクにさらされています。また、全体的な資本支出水準、景気循環、技術の陳腐化、近代化の遅れ、労使関係、政府規制などによっても大きな影響を受ける可能性があります。

インフレが進行すると、ファンドの資産と分配金の現在価値が低下する可能性があります。

大規模な資本企業は、市場全体よりも遅い速度で成長する可能性があります。

レバレッジは、当初の投資額を超える損失を生じさせる可能性があり、損失率を加速させる可能性があります。レバレッジは、資産または資産のクラスに対するファンドのエクスポージャーの増減の影響を、時には大幅に拡大する傾向があり、ファンドの株式の価値が変動し、市場の変動に敏感になる可能性があります。

ファンド投資の中には、転売、店頭取引や取引量の制限、または活発な取引市場が不足している場合があります。流動性の低い証券は割引価格で取引される場合があり、市場価値の大幅な変動の影響を受ける可能性があります。

市場リスクとは、特定の証券、またはファンドの株式全般が値下がりするリスクです。証券は、一般的な経済状況、政治情勢、規制または市場の動向、金利の変化、証券価格の動向などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式の価値が下落したり、他の投資を下回ったりする可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他の公衆衛生問題、不況、自然災害、その他の事象など、地域的、地方的、または世界的な出来事は、ファンドに重大な悪影響を与える可能性があります。

ファンドが直面する市場取引リスクには、マーケットメイカーの数が限られているためにファンド株式の活発な市場が欠如している可能性など多くのものがあります。マーケットメーカーや公認参加者が市場ストレス時に役割の縮小や退去することにより、ファンドのポートフォリオ証券の原資産価格とファンドの市場価格の関係を維持するアービトラージ プロセス、すなわち裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

指数連動ファンドのリターンは、運用経費、指数の変動を反映するための証券の売買コスト、ファンドのポートフォリオ保有が指数を正確に再現していない可能性があるなど、さまざまな理由で指数のリターンと一致しない場合があります。

ファンド、およびファンドのアドバイザーは、管理や手続きを通じて様々な運用リスクの低減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドは、カストディを含むさまざまなサービスについて第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や失敗は、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

オプションの価格は変動が激しく、オプションの効果的な使用は、ファンドが望ましいと思われる時間にオプションのポジションを終了する能力にかかっています。ファンドが特定の時間または許容可能な価格で取引を終了できるという保証はありません。

指数に含まれる、または指数を代表する証券に投資するファンドは、投資メリットに関係なくそれらの証券を保有し、ファンドは通常、下落する市場で防御的なポジションを取りません。

ポートフォリオの回転率が高いと、取引コストの水準が高くなり、株主の税負担が大きくなる可能性があります。

ファンドの株式の市場価格は、一般的にファンドの基準価額（NAV）の変化、および取引所での株式の相対的な供給と需要に応じて変動し、ファンドの投資アドバイザーは、株式がNAVを下回るか、NAVで取引されるか、NAVを上回って取引されるかを予測することはできません。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。ファンドが取引所上場を維持するための要件が今後も引き続き満たされ変わらないという保証はありません。

ファンドが保有する証券やその他の資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される可能性があります。これは、資産または証券が中央集権的な取引所で取引されないため、または市場の混乱や流動性の低下時に発生する可能性があります。「公正評価」資産や有価証券など、市場相場以外の手法を使用して評価されたポートフォリオ保有は、市場相場が使用された場合よりも、日によって評価に大きな変動が生じる可能性があります。ファンドがいつでも設定された価値で売却、またはポートフォリオポジションをクローズできるという保証はありません。

ファンドは、市場全体よりもボラティリティが高い証券に投資する場合があります。

First Trust Advisors L.P.は、当ファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.は、当ファンドの販売代理店であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。ファースト・トラスト・ジャパンは、当ファンドの副販売会社です。

記載されている情報は、特定の人物に対する投資の推奨や助言を意図するものではありません。また、本資料は暗黙的または明示的に投資戦略を推奨または示唆するものではなく、読者に投資戦略に関する決断を下したり、ファンドの現在または将来の価値や価格に関する意見を提供するものではありません。ファーストトラストは、投資家に関する知識はなく、いかなる情報も提供されていません。金融専門家は、特定の投資が顧客に適しているかどうかを判断する必要があります。

定義

標準偏差は、価格変動性（リスク）の尺度です。アルファは、投資がベンチマークと比較してリスク調整済みベースでどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームするかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動の尺度です。シャープレシオは、ボラティリティの単位あたりの超過報酬の尺度です。相関関係は、パフォーマンスの類似性の尺度です。売却されたコールオプションは、売り手に原資産の株式を指定日（満期日）で指定価格（行使価格）で売却する義務を与えます。コールオプションのライター（売り手）は、オプションを売るための金額（プレミアム）を受け取ります。原資産が満期日時点で行使価格を超えて上昇した場合、コールオプションの売り手は、原資産の価値と行使価格との差額を支払う必要があります（損失は最初に受け取ったプレミアムによって相殺されます）、原資産の価値が下落した場合、コールオプションは無価値になる可能性があり、コールオプションの売り手はプレミアムを保持します。S&P 500®指数は、米国株式市場の大型株のパフォーマンスを測定するために使用される500社から構成される非管理指数です。S&P 500®配当貴族指数は、S&P 500®指数の構成銘柄のうち、少なくとも25年連続で毎年配当を増やしている企業で構成されています。

「Target Outcome」の登録商標は、Vest Financial LLCの登録商標です。

S&P®は、S&P Globalの一部門であるStandard & Poor's Financial Services LLC（以下「S&P」）の登録商標です。Cboe®はCboeの登録商標です。指数、S&P、およびCboeの商標は、サブアドバイザーによる使用が許可されており、さらに、ファンドによる使用を含め、アドバイザーによってサブライセンスを受けています。本ファンドは、Cboeおよび/またはその関連会社（以下「Cboeグループ」）、またはS&Pおよび /またはその関連会社（以下、総称して「S&Pグループ」）が後援、承認、販売、または宣伝するものではありません。CboeグループもS&Pグループも、ファンドへの投資の妥当性についていかなる表明も行わず、ファンドに関連していかなる責任も負わないものとします。

KNG

As of 30/6/26

FT Vest S&P 500® Dividend Aristocrats Target Income ETF®

» Fund Objective

This exchange-traded fund seeks investment results that correspond generally to the price and yield (before the fund's fees and expenses) of an equity index called the Cboe S&P 500® Dividend Aristocrats Target Income Index Monthly Series (the "index").

» Fund Facts

Fund Ticker	KNG
ISIN	US33739Q7051
CUSIP	33739Q705
Intraday NAV	KNGIV
Fund Inception Date#	26/3/18
Total Expense Ratio^	0.74%
30-Day SEC Yield†	1.86%
Primary Listing	Cboe BZX

» Index Facts

Index Ticker	SPATI
Index Inception Date	2/3/18

» Index Description According to the Index Provider

- The index is a rules-based buy-write index designed with the primary goal of generating an annualized level of income from stock dividends and option premiums that is approximately 8% over the annual dividend yield of the S&P 500® Index and a secondary goal of generating limited capital appreciation based on the returns of the equity components of the index.
- The index is composed of two parts:
  - An equal-weighted portfolio of the stocks contained in the S&P 500® Dividend Aristocrats Index (the "Aristocrat Stocks") that have options that trade on a national securities exchange.
  - A rolling series of short (written) call options on each of the Aristocrat Stocks (the "Covered Calls").
- The S&P 500 Dividend Aristocrats Index generally includes companies in the S&P 500 Index that have increased dividend payments each year for at least 25 consecutive years and meet certain market capitalization and liquidity requirements.
- The Covered Calls are written (sold) by the index on the third Friday of each month with an expiration typically on the third Friday of the following month and a strike price as close as possible to the closing price of the underlying Aristocrat Stock at the time the Covered Call is written.
- The index employs a "partial covered call strategy," meaning that Covered Calls will be typically written on a notional value less than the total value of each underlying Aristocrat Stock, such that the short position in each call option is "covered" by a portion of the corresponding Aristocrat Stock held by the index.
- The equity portion of the index is rebalanced quarterly and reconstituted annually.

» Fund Sub-Advisor

- Vest Financial LLC ("Vest") is the sub-advisor to the fund and will manage the fund's portfolio.
  - Vest was founded in 2012 and introduced the first investment funds to use a Target Outcome Investments® strategy in 2016.

» Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	5.76	7.09	11.81	7.21	5.72	—	8.86
Market Price	5.95	7.13	11.96	7.22	5.72	—	8.86
Index Performance**							
Cboe S&P 500® Dividend Aristocrats Target Income Index Monthly Series	5.98	7.38	12.51	7.83	6.39	—	9.61
S&P 500® Dividend Aristocrats Index	6.72	9.31	14.50	8.76	6.99	—	10.24
S&P 500® Index	15.20	10.21	22.32	20.61	13.41	—	15.21

» Calendar Year Total Returns (%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	YTD
KNG	—	—	—	25.88	7.30	24.37	-6.83	7.35	6.02	6.58	7.09
S&P 500® Dividend Aristocrats Index	—	—	—	27.97	8.68	25.99	-6.21	8.44	7.08	7.28	9.31
S&P 500® Index	—	—	—	31.49	18.40	28.71	-18.11	26.29	25.02	17.88	10.21

» 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
KNG	11.69	-5.11	0.54	0.27	0.61
S&P 500® Dividend Aristocrats Index	13.01	-4.35	0.60	0.36	0.60
S&P 500® Index	13.05	—	1.00	1.16	1.00

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.jp.

^The Investment Advisor has implemented fee breakpoints, which reduce the fund's investment management fee at certain assets levels. Please see the fund's Statement of Additional Information for full details. You can obtain the fund's Statement of Additional Information by visiting www.ftportfolios.jp.

#On 1 March 2021, the Cboe Vest S&P 500® Dividend Aristocrats Target Income ETF (the "Target Fund") was reorganized into the FT Vest S&P 500® Dividend Aristocrats Target Income ETF (the "Acquiring Fund"). Pursuant to the reorganization, the assets of the Target Fund were transferred to, and the liabilities of the Target Fund were assumed by, the Acquiring Fund. The Target Fund was incepted on 26 March 2018. The Acquiring Fund was incepted on 24 February 2021.

†30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period.

***NAV** returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. **Market Price** returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative.

**Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

FT Vest S&P 500® Dividend Aristocrats Target Income ETF®

As of 30/6/26

» Portfolio Information

Number Of Holdings	136
Maximum Market Cap.	$901.33 Billion
Median Market Cap.	$41.70 Billion
Minimum Market Cap.	$8.38 Billion
Price/Earnings	23.37
Price/Book	3.26
Price/Cash Flow	16.05
Price/Sales	1.87

» Top Holdings (%)

Caterpillar, Inc.	1.87
West Pharmaceutical Services, Inc.	1.84
Stanley Black & Decker, Inc.	1.74
AbbVie, Inc.	1.73
Franklin Resources, Inc.	1.72
The J.M. Smucker Company	1.65
Hormel Foods Corporation	1.64
Cardinal Health, Inc.	1.63
W.W. Grainger, Inc.	1.63
Essex Property Trust, Inc.	1.62

» Top Sector Exposure (%)

Consumer Staples	23.33
Industrials	22.29
Financials	12.96
Materials	11.23
Health Care	10.75
Utilities	5.61
Real Estate	4.54
Consumer Discretionary	3.91
Information Technology	2.82
Energy	2.56

» Portfolio Options Information[1]

Option Overwrite %	14.46%
Current Month Upside Participation %	85.54%
ATM Short Call Maturity	8/21/26

[1]**Option Overwrite %** is the percentage of the net asset value used for writing of call options against a long position at each monthly call selling date. **Current Month Upside Participation %** is the percentage of participation in the price returns of the underlying instrument at each monthly call selling date. **ATM (At the Money) Short Call Maturity** is when an options price is identical to the current price of the underlying security. The ATM short call produces premium income for the fund which expires on the maturity date.

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Japan Co., Ltd. at www.ftportfolios.jp to obtain a prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

Consumer staples companies provide products that are typically considered non-discretionary items based on consumer purchasing habits and their success is affected by a variety of factors, including government regulations, which may affect the permissibility of using various product components and production methods, new laws, regulations or litigation, marketing campaigns, competitive pricing, materials costs and consumer confidence.

A fund may be subject to the risk that a counterparty will not fulfill its obligations which may result in significant financial loss to a fund.

The writer of a covered call option foregoes any profit from increases in the market value of the underlying security covering the call option above the sum of the premium and the strike price of the call, but retains the risk of loss if the underlying security declines in value. The Fund will have no control over the exercise of the option by the option holder and may lose the benefit from any capital appreciation on the underlying security.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. For example, changes in governmental fiscal and regulatory policies, disruptions to banking and real estate markets, actual and threatened international armed conflicts and hostilities, and public health crises, among other significant events, could have a material impact on the value of the fund's investments.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

The use of derivatives instruments involves different and possibly greater risks than investing directly in securities including counterparty risk, valuation risk, volatility risk, and liquidity risk. Further, losses because of adverse movements in the price or value of the underlying asset, index or rate may be magnified by certain features of the derivatives.

A fund normally pays its income as distributions and therefore, a fund may be required to reduce its distributions if it has insufficient income. Additionally at times, a fund may need to sell securities when it would not otherwise do so and could cause distributions from that sale to constitute return of capital. Because of this, a fund may not be an appropriate investment for investors who do not want their principal investment in a fund to decrease over time or who do not wish to receive return of capital in a given period.

Companies that issue dividend-paying securities are not required to continue to pay dividends on such securities. Therefore, there is a possibility that such companies could reduce or eliminate the payment of dividends in the future.

Equity securities may decline significantly in price over short or extended periods of time, and such declines may occur in the equity market as a whole, or they may occur in only a particular country, company, industry or sector of the market.

An index fund will be concentrated in an industry or a group of industries to the extent that the index is so concentrated. A fund with significant exposure to a single asset class, or the securities of issuers within the same country, state, region, industry, or sector may have its value more affected by an adverse economic, business or political development than a broadly diversified fund.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

There is no assurance that the index provider or its agents will compile or maintain the index accurately. Losses or costs associated with any index provider errors generally will be borne by a fund and its shareholders.

Industrials and producer durables companies are subject to certain risks, including the general state of the economy, intense competition, consolidation, domestic and international politics, excess capacity and consumer demand and spending trends. They may also be significantly affected by overall capital spending levels, economic cycles, technical obsolescence, delays in modernization, labor relations, and government regulations.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Large capitalization companies may grow at a slower rate than the overall market.

Leverage may result in losses that exceed the amount originally invested and may accelerate the rates of losses. Leverage tends to magnify, sometimes significantly, the effect of any increase or decrease in a fund's exposure to an asset or class of assets and may cause the value of a fund's shares to be volatile and sensitive to market swings.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

An index fund's return may not match the return of the index for a number of reasons including operating expenses, costs of buying and selling securities to reflect changes in the index, and the fact that a fund's portfolio holdings may not exactly replicate the index.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

The prices of options are volatile and the effective use of options depends on a fund's ability to terminate option positions at times deemed desirable to do so. There is no assurance that a fund will be able to effect closing transactions at any particular time or at an acceptable price.

A fund that invests in securities included in or representative of an index will hold those securities regardless of investment merit and the fund generally will not take defensive positions in declining markets.

High portfolio turnover may result in higher levels of transaction costs and may generate greater tax liabilities for shareholders.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

If, in any year, a fund which intends to qualify as a Registered Investment Company (RIC) under the applicable tax laws fails to do so, it would be taxed as an ordinary corporation. The federal income tax treatment of the securities in which a fund may invest, including a fund's option strategy, may not be clear or may be subject to recharacterization by the Internal Revenue Service. It could be more difficult to comply with the tax requirements applicable to RICs if the tax characterization of investments or the tax treatment of the income from such investments were successfully challenged by the Internal Revenue Service.

A fund may occasionally sell assets to convert return of capital distributions into taxable dividends, potentially increasing the tax liability for current shareholders. Therefore, the strategy may not be appropriate for investors seeking to minimize and/or defer taxes. While a fund will take the position that these transactions serve a valid business purpose, the IRS may disagree and may impose penalties, which could reduce shareholder returns.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

A fund may invest in securities that exhibit more volatility than the market as a whole.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor. First Trust Japan Co., Ltd. is the fund's sub-distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients.

Definitions

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. A **written (sold) call option** gives the seller the obligation to sell shares of the underlying asset at a specified price **(strike price)** at a specified date **(expiration date)**. The **writer (seller)** of the call option receives an amount **(premium)** for selling the option. In the event the underlying asset appreciates above the strike price as of the expiration date, the seller of the call option will have to pay the difference between the value of the underlying asset and the strike price (which loss is offset by the premium initially received), and in the event the underlying asset declines in value, the call option may end up worthless and the seller of the call option retains the premium. The **S&P 500® Index** is an unmanaged index of 500 companies used to measure large-cap U.S. stock market performance. The **S&P 500® Dividend Aristocrats Index** consists of companies from the S&P 500® Index that have increased dividends every year for at least 25 consecutive years.

The Target Outcome registered trademarks are registered trademarks of Vest Financial LLC.

S&P® is a registered trademark of Standard & Poor's Financial Services LLC ("S&P"), a division of S&P Global; Cboe® is a registered trademark of Cboe. The Index, S&P, and Cboe trademarks have been licensed for use by the Sub-Advisor, and in turn, sub-licensed by the Advisor, including for use by the fund. The fund is not sponsored, endorsed, sold, or promoted by Cboe and/or its affiliates (the "Cboe Group"), or S&P and/or its affiliates (together, the "S&P Group"). Neither the Cboe Group nor the S&P Group make any representation regarding the advisability of investing in the fund and shall have no liability whatsoever in connection with the fund.

Teneo Partners

ご留意事項

◆本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

◆ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「ＰＰＭ（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。

◆本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。

◆本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。

◆本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものでは無く、記載内容は予告なく変更されることがあります。

◆本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。

◆ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

◆本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。 又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2026082805

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業　関東財務局長（金商）第2315号　加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031　東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階　Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp